



関連科目，教科書および補助教材	
関連科目	基礎経営学
教科書	教科書は用いない。参考書として経営管理(塩次喜代明など，有斐閣)，経験から学ぶ経営学入門(上林憲雄など，有斐閣)を用いるほか，講義中に適宜紹介する。
補助教材等	プリント
学習上の留意点	
担当教員からのメッセージ	
<p>本授業は，経営管理論の成立と歴史的な展開について，有力な学説の紹介と解説および吟味をおこない，経営管理の基本的な機能と方法について学習する。また，経営組織論や経営戦略論の研究成果を踏まえ，環境適応や組織変革，グローバル戦略や現代日本の経営管理など，最新の研究領域も積極的にとりあげ，企業における経営管理の今日的な課題についても検討する。</p>	

回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	ガイダンス	・シラバスを通じて、学習の意義や授業の進め方、評価方法などを理解できる。	
2	現代企業の経営管理①	・現代の企業社会についての現状と動向を理解できる。	授業中に配付した資料を復習すること
3	現代企業の経営管理②	・企業形態の種類と特徴を理解できる。	授業中に配付した資料を復習すること
4	現代企業の経営管理③	・株式会社のしくみを理解できる。	授業中に配付した資料を復習すること
5	企業統治のしくみと変容①	・ビッグ・ビジネスの出現と専門経営者の登場について理解できる。	授業中に配付した資料を復習すること
6	企業統治のしくみと変容②	・所有の経営（支配）の分離について、今日的な視点からの検討も含めて理解できる。	授業中に配付した資料を復習すること
7	企業統治のしくみと変容③	・財閥の形成と解体、企業集団の形成と変容を理解できる。	授業中に配付した資料を復習すること
8	<b>中間試験</b>		
9	答案返却・解答解説 企業統治のしくみと変容④	・試験問題の解説を通じて、間違った箇所を理解できる。 ・企業の合併・買収のしくみと動向を理解できる。	授業中に配付した資料を復習すること
10	経営管理の生成と発展①	・伝統的管理論について、官僚制を理解できる。	授業中に配付した資料を復習すること
11	経営管理の生成と発展②	・伝統的管理論について、科学的管理を理解できる。	授業中に配付した資料を復習すること
12	経営管理の生成と発展③	・伝統的管理論について、管理過程論を理解できる。	授業中に配付した資料を復習すること
13	経営管理の生成と発展④	・伝統的管理論の限界をふまえ、人間関係論を理解できる。	授業中に配付した資料を復習すること
14	経営管理の生成と発展⑤	・人間関係論の特徴とその限界、その後の管理論の流れを理解できる。	授業中に配付した資料を復習すること
	<b>期末試験</b>		
15	答案返却・解答解説 全体の学習事項のまとめ 授業改善アンケートの実施	・試験問題の解説を通じて、間違った箇所を理解できる。 ・全体の学習事項のまとめが理解できる。	
<b>総授業時間数</b>			30 時間